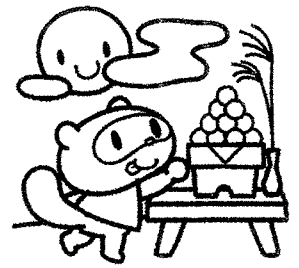
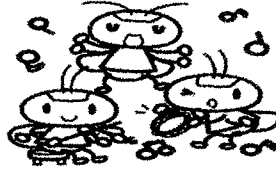


9月 ぽんぽこだより

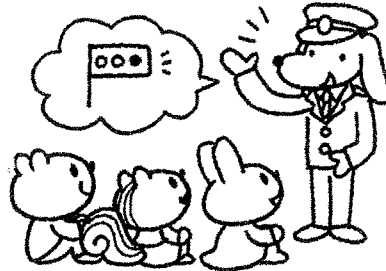


令和6年 木更津ぽんぽこ園

気持ちよい風が通りぬけ、朝夕はだんだん涼しくなり秋を感じられるようになりました。今年の夏は猛暑続きでしたが、子どもたちは暑さに負けず、水遊びを元気いっぱい楽しみました。日焼けした子どもたちの顔にちょっぴりたくましさを感じます。



- ・避難訓練
- ・身体測定



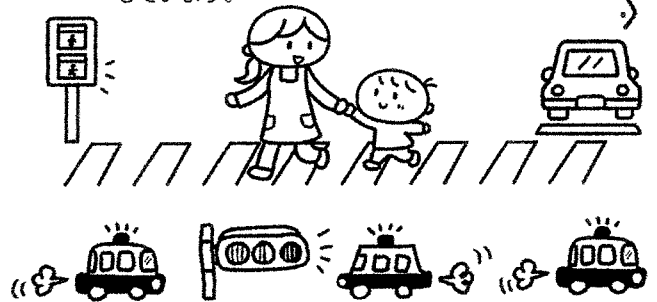
あたらしいおともだち

たかはし そらくん(1)



秋の交通安全運動

子どもの交通事故で多いのは飛び出しによるものです。1～2歳児の場合、外を歩くときには必ず大人と手をつなぎ「いっしょに行こうね」と声をかけ、ひとりで飛び出さないように指導しています。



救急安心センター事業(#7119)ってナニ?

今回は、消防庁が全国普及を進めている救急安心センター事業を紹介いたします。

急なケガや病気をしたとき、救急車を呼んだ方がいいか、今すぐに病院に行った方がいいかなど、判断に迷うことがあると思います。そんなとき、専門家からアドバイスを受けることができる電話相談窓口が救急安心センター事業(#7119)です。

救急安心センター事業(#7119)に寄せられた相談は、電話口で医師、看護師、相談員がお話を伺い、病気やケガの症状を把握して、救急車を呼んだ方がいいか、急いで病院を受診した方がいいか、受診できる医療機関はどこか等を案内します。

「すぐに病院に行った方がいいか」や「救急車を呼ぶべきか」、悩んだりためらわれた時は、救急安心センター事業(#7119)に電話してください!

(出典: 総務省消防庁ホームページより抜粋)

「#7119」は固定電話・携帯電話の両方からつながります。通話料は発生しますが、相談料は無料です。#7119を押して通話するだけで、電話の発信場所に合わせた救急安心センター事業につながります。

<該当する#7119実施エリア> (2024年7月現在)

東京都、横浜市、千葉県、埼玉県、茨城県、栃木県、山梨県、札幌市、宮城県、山形県、福島県、大阪府、京都府、神戸市、和歌山県、広島県、福岡県

緊急に病院に行く必要があると思ったら迷わず119番通報をしてください!



病院へ行く?
救急車を呼ぶ? **迷ったら...**

#7119

緊急だと思ったら、ためらわずに119番通報を!!



ポイント

手元に筆記用具

- ・紹介される病院、対応方法などをメモするため

本人の近くから電話

- ・現場の様子を正確に伝えるため
(症状などは、本人に尋ねないと答えられない)

#7119では相談できない内容があるので注意しましょう。

#7119で相談できる内容	#7119で相談できない内容
<ul style="list-style-type: none"> ●急な病気や怪我をした時に<u>救急車を呼ぶかどうか</u>の相談 ●発熱や嘔吐、怪我の痛みで<u>医療機関を受診した方がいいか</u>の相談 ●薬を誤って飲んだ場合の相談 	<ul style="list-style-type: none"> ●健康相談や育児、介護に関する相談 ●薬品に関する相談(薬を誤って飲んだ場合は相談可能) ●現在治療中の病気の相談 ●セカンドオピニオン